

り開催されます。 草参發 賣は毎日午前11時30分 です。(商工部企業課)	
6 月 第1節 15日(金).16日(土) 17日(日)。 第2節 22日(金).23日(土) 24日(日)	
7 月 第1節 6日(金).7日(土) 8日(日)。 第2節 13日(金).14日(土) 15日(日)。	

市 膭 報 昭和31年6月15日 (2) (每月一日十五日發行) 第117號 五月二十八日に開催された定例市議会で市税を例の一部を改正する 委員の選挙、都市計画群馬短方藩一校舎改築負担金について、紹介議 常任委員会委員会員評任のため、 た。続いて議会選出の数官委員会
一次に請顧密
三写前福西寨高等学校 い、続いて名素員長、副素員長の ら大図助役、遠震収入役、中村数 され、出席満員三十七名で当局か 市 樂 会 乞 例 会 は 五 月 二 十 八 日 開 会 二 →画金選出教育委員会委員=水井一することなり、次に請願憲三号下一る事を憲決、続いてその他の画案 概会委員の選挙、臨時出額使者立一員代表山上憲員の内容説明、自石 品濃

「別項の通

り

が行われまし 聴長の指名により素員の選任を行 、々選出されました。 台下関係部課長が出席、先す 今度新設された 市 議 どう課 市 會 3 區時出納後查立会人—古沢正市 委員会に付託、閉会中の審査に付 2都市計画群馬地方答議会委員= 定 納税義務者は土地家屋所有者 計 一作氏 創の四氏 平方真德、阿部豊四郎、岸政三 田漬台の六氏 二七、北堀慶弥、栗辰蔵一、立 小野里光明、白石賢海、村山九 各種委員會の委員を改選 例 畫 AL BARANCE 税され 會 稅 終 員に清水一郎、斎鷹を美雄両氏を 一神田儀平、斎藤要吉四氏を李鵰す 一連任する事に同意し国保運営協議 嘱について、を議題とし、監査委 選任について、第六十号議案前稿 審測に移り、助役並びに総括部長 会委員に高徳光治、松島浅沢郎、 最初に第五十九号講案監立三員の 金塚町附近一帯は、毎年夏期の豪 加合派点から同地内大橋までの応 総木川と白川の合流点である市内 一ので、県では昨年奎爆町地内、自 然るに近時地方財政の窮乏が合地要する費用に元てることになりまい 任委員会付託となり、次いで読案 から内容説明があつて彼、建設常 辛塚町を始めとする下流の下神町 雨のため、数回にわたつて氾濫し せすることといたします。 至った次常であります。 廃止され、受益関係に立脚した水 憲改正で、これら特別の目的税は ますが、それが昭和二十三年の税 年まで、地租、家屋枢、事業起及 市国民健康保険運営協議会委員委 から提案連由の説明があり、先了 県税が課税されておったのであり る既に御承知のとおり昭和二十四 りましたので、その概要をお知ら る ひただしい被害を受けて来ま の耕作地を水にひたし、毎年お 展町にかけての人家とたくさ 地益親として制度化され現在に一穂であり、その取入はすべて都市 例が議決され、本年から都市計 税が新しく連続されることとな は 行別所得税に対する無割として 汨 桃木川の改修進む 計画税については市民皆さん 町道路改修について古沢藩員 3 革 か します。 **拒決に要する財源を確保するため** る言云社の遺産についても、これ 文教 委員長井上鬼工松、翻野 商工 委員長山本一郎、副立見 今回創設された都市計画復は目的 ことができることとされたのであ その他日本専売公社、日本国有鉄 橋から下沖町大堰町近まで、延長 本年は引続きその下流、幸塚町大 急堤両土羽打工事をしましたが、 計画事業又は土地区画整地事業に 受益者負担の制度を拡張し、施設 ▽新花の創設については 道、日本電信電話
宗和等のいわゆ った国及び地方団体の所有資産、 調査会の各用に基いて非需税規定 總務 委員長小杰一郎、副福島 | 社會 委員長節井西一、副佐太 **員から債疑があつて、当局の答弁** 案賛広の討論があって、当局の答弁 案賛広の討論があって、当局の答弁 案賛広の討論があって、表示 に対し、栗原、小野里(光)岸、植一ついての反対討論があっ、素素 四年六九〇米左岸三五玉米、右岸 れたのであります。 資産税相当額を負担することと言 ら資産の所在市町村に対して固定 従来国定資連税を課されていなか 政の再建を企図し今次国会におい の整地、新棉の創設による地方財 があり討論に入り岸護員から市税 地方制度調査会、並びに臨時税制 で叫ばれ国においては、昨年末の 条例改正について

(目的思想設に 三三米、堤防巾二米、高三一米 大局松三 非課税規定の整理としては 田道賢、柴田正美、荒木サダ、 田勇太郎、委員高橋光言、水井 一作、清水一郎、白石賢海、種 與 出本一郎 水井一作、長濃知市郎、岸歐三 雄、阿部豊四郎、小野里光明、 蔵之助、委員古沢正市、平方員 都市計画税の概要 常い委員長、 の工事を特別失業対策事業として ● 一根標準 一され午後七時六分閉会されました 前号監察の全國案が言案通り可決 の新枝製約者は のでそれだけ財政が緩和されるの ていたのが今度しこの税を当てる 進次郎、自石賢海、北堀屋弥、 ている次第です。 成の予定で仕事を進めております 計画し今月中に着上、明春三月完 の連税の対象は について述べますと ってこの新しい

都市計画税の

概要 木費に向けることにしております で、その分は主として新市域の土 又従来は一般の歳入をこれに当て により一層促進される訳であり、 すので、これ等事業は本税の創設 れが設定について関係者が努力し 樋田道賢、岸<u>政</u>三郎、 立田 浩 浩 の中小河川認定後になるので、と 「写真は三十年度にできた堤防」 (川市上市西七米、底市三五米) 土地、家屋の評価額であつて、 なおとの完全なる工事は桃木川 固定重産税の基準となる価格を の所有者に課税されます。 温税の対象となる土地文は家屋 のいわゆる慣想資産はこの対象 事業の用に供する機械、設備等 副税対象となります。 栗原誠一、立田清治、目崎種三 山上陶、野田勇太郎、白石沖太 から除かれます。 市内に所在する土地及び家屋が 太慶男、委員同部豊西郎、松島 達也、委員子方直雄、小杰二郎 完木サダ 納期です。
どなたもお忘れなくお納め下さ 今月の納税 委員 建設部室理想 (總務部稅政課、收稅課) 今月は市民税第一期の ORT 消防 委員長集田正美、副高橋 のその他 ● 徹 収 方 法 水道 委員主関ロ文部、副後藤 日本年度の納明 収することになります。 建設一員支援知品與、副目 農政 都合でおくれましたので、やむ 分程度となります。 ております。従つて土地、家屋 億井好一、栗尼誠一、 大島松三 九二七、井上東子松、矢端清三 2、 徽紀令書、 香促状態の文書 なく本年度に限り固定資産税定 都市計画税の制定が国会客議の 同様に定められております。 って納期も固定資産税の場合と び彼収することとなります。従 固定資産税とあわせて賦課し及 に対する固定資産税額の一割四 用いることとなげます。 光治、全員小野里光明、北堀屋弥 吉、山上園 神田儒平、 斎藤多美雄、 斎藤要 三郎、立見武也 神田儒平、斎原を美理、後歐利 次郎、関ロ文弥、村山九二七、 3、納期限の延長、減免等も固 右の価格の百分の〇・ニトなつ 自石沖太郎 之助、佐々末辰男、斎藤裏吉、 利三郎、素員清水一郎、福島蔵 軍大郎、委員古沢正市、松島後 1、納税貯蓄組合の補助金、前 崎穂三、委員想辺重太郎、村山 「類以後の分にあわせて賦課徴 併せて作成されます。 約報信金、延濟金等は固定資 ることくなります。 定査理でとられた措置がその 産税との合算額で計算されま その他すべて固定資産税の例 まく都市計画税にも適用され は固定資産税に用いる文書と ととくなります。 によって事務処理が行われる 委員長矢端清三、副君辺 一て便つて下さい。又新らしく石油 使用している石油コンロは、そろ ▽熱料の予備は一升ビン等に入れ ▽燃料購入のときは石油コンロ用 ▽煮町の汁が煮とほれて炎が高く ますので、是非一度専門店に相談 そろ故障の起きる時期にきており 市計画事業のみならず、合併記域 機略を記しましたが、本税の新設 マコンロは不感性の台上に必ず水 よく守り、お互に火事を出さぬよ コンロを買入れる際も、取扱上の して、安全であるかとうかを確め の大記分 **息晋及により、少しでも多く壇座 | 参加下さいますようお勧め致しま主要食種増産運動と指作技術の改 | 近隣の方々と細相談の上、多数御** う心摂けて下さい 注意をよく聞き石油コンロの特色 もので、昭和二十七、八年頃から が目立つて多くなりましたが、こ 土不事業が促進されないては産業 「望する次常であります。C私政運じ」 読いましよう。 ら、次の参加要領に云り希望者 る団地共進会を開催いたしますか しめるため、教人の共同出品によ 様共進会を開催して平ましたが、 を図るため、例年市の主催で多収一す。 を充分研究の上、次の注意事項を 最近石油コンロを喧困とした火災 により、旧討橋地区並に周辺の都 今年はこの共進会を更に意義あら ▽部品が損耗して交換するときは すので、保管の方法についてもしる方についてはすでに予定納売額 と、僅かの寸法違いでもくるい 同一工場で造つた部品を選ぶと 充分注意して下さい。 であることを確めること。 近くや燃え易いものゝある場所 平に置いて下さい で使用しないこと。 ※※ 危険な石油コン 水稻團地共進會 の不注意による 参加手込みは今月末日までに の「下さいまして、今後の御蔭力を切 xxx 取扱いには充分御注意をxxxx 国とし他作物、畦畔、麈垣、水路 ❷出品単位は一点一町歩」」上の集 て計算した結果、予定納税額のあ 基にして、本年の改正税法によう っております。前年の所得金額をす。手続の詳細については市役所 て七月と十一月の二期に一応予定」減額承認申請書を六 貢献できることとなり主子ので、 の市内に居住する墨客で五戸以上 参加下さいますようお勧め致しま 分の納期は七月一日から七月三十 月の確定申告で精算する仕組にな一定納税額を減額することができま りまして前年の所得金額を基とし 所得私は子元納私制度をとつてお一得金額が前年の所得 の開発、地域社会の発展に大きく の共同出品とする。 内に納付して頂くよう願います。 の通知をしてありますが、第一期 で税金を納めていただき、翌年三 マ万一石油コンロから出火した場 一日まででありますから必ず明限 裸を地成いたしましよう の掃除を忘れずに行つて下さい一 本年度の精馬県の貯蓄増加目標額は百億円ときまりま 所の人に知らせ、清防害に連載 合は、大声を出して家族又は近 家計に応じた厉害目標をたてて、毎日の生活を計画化 するとうもに布団等で包んで、一 参加資格と條件 人あたり一年に約六千二百円の好害をふやそうとい 所得税の豫定納税 貯蓄目標百億圓 第一期分は七月 な右不明の点は市農 ちる。 川町の元川市と街さんが、児童遊 付けて育ります。 い。この様式は各屋業委員会に備 六月末日迄に二記提 参加申込者は参加申込書及び水福 6 冬戸の出品画積は二 駅 歩 以上と 等を含めて三町歩の高 園の観賀用と、約堀池は子供達の に去る三日耕鯉、 軍運園内の池と読幢 く減少すると見込まれる場合には います。たべも セキリ、エキリ が放魚されました。 定出来るものとする。 又は花務署所得紀保 提出して、承認をうければ、予 室外に特出して下さい。あわて るとき、かならす 忠ず手を いよう御注意下さ て投出したら、直接水をかけな 見童遊園地に鯉市の児 申込方法と期日

